

3面	「船橋みらい債」を発行します ひとり親家庭の自立を支援します
4面	太陽光発電システム等の設置費用を一部補助
5~7面	情報ひろば
8面	総合防災訓練を実施しました 市内中学生が全国大会で大健闘!



発行/船橋市 編集/市長公室広報課
〒273-8501 船橋市湊町2-10-25
☎047-436-2111(代) FAX 047-436-2769

ホームページ www.city.funabashi.lg.jp/
携帯サイト www.city.funabashi.lg.jp/mobile/
フェイスブック www.facebook.com/funabashi.kouhouka

市のデータ
人口 626,393人(239人増) 世帯 276,058(222増)
男 312,797人 面積 85.62km²
女 313,596人 (平成28年8月1日現在)※増減は前月比



自分でできることは自分で!

寺澤つるさん(99歳・丸山4)

毎朝6時に起きて、掃除、洗濯、三食の食事の用意と自分の身の回りの家事はすべて一人でこなしている寺澤さん。趣味は若い頃からやっていた裁縫と数年前から始めた庭の手入れです。庭には亡くなったご主人が大切にしていた盆栽もあり、今は水やり・剪定を寺澤さんが行っています。

「健康の秘訣はストレスを溜めない・感じないことです。好きな時に昼寝をして、気兼ねのない生活を送らせてもらってるおかげね」と話してくれました。リオオリンピックに夢中になった寺澤さんの今後の目標は、これからも元気でいることと4年後の東京オリンピックを見ることです。

9月19日(祝)は敬老の日

自分らしく、いつまでも笑顔で

船橋市には、65歳以上の方が14万6182人、そのうち100歳以上の方は204人います(28年8月1日現在)。今号では、松戸徹船橋市長が今年度100歳を迎えるお二人に、健康でずっと笑顔でいられる秘訣をお聞きしました。また、仲間づくりや生きがいづくり、新たな趣味に出会える事業・施設などを紹介します。

(福祉サービスや各種事業は2・3面に掲載)

敬老の日…「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」日として、「国民の祝日に関する法律」により定められています

仕事一筋の鍛えた体で100歳に

栗田藤治郎さん(100歳・海神1)

15歳で船橋市の食料品卸問屋に勤めた栗田さんは船橋に住んで85年。最初は商品の荷物運びから始まり、次第に得意先の商店の注文を聞いて回る営業、そして会社を取り仕切る専務として会社の拡大に貢献しました。「若い頃に荷物運びをしたおかげで、基礎体力がついて長生きできたんじゃないかな」と話す栗田さんは仕事一筋の人でした。

75歳まで働き、退職後は老人クラブでグラウンドゴルフを始めたり旅行に行ったりと、地域の活動にも積極的に参加。長生きの秘訣を聞くと「三食ちゃんと食べ、好き嫌いをしないこと。それと人に迷惑をかけないよう、洗濯や食事作りなどを自分でやることですよ」と話してくれました。



社会福祉協議会



▲初心者でも簡単にできる小物づくり。ボランティアスタッフが丁寧に教えます(前原地区社協のミニデイサービス)



○ふれあい・いきいきサロン事業

高齢者や子育て世代の人など年齢を問わずどなたでも参加できます。公民館、町会会館等を会場に、ゲーム、軽体操、絵手紙など、お茶を飲みながら楽しく過ごせる交流サロンです。

市内24の地区社会福祉協議会(地区社協)では、高齢者の皆さんが生きがいをもって健康に暮らせるよう、工夫を凝らした事業を開催していますので、気軽にお問い合わせください。

☎(福)市社会福祉協議会 ☎431-2653

○ミニデイサービス事業

日中ひとりで過ごしている地域の高齢者の皆さん等を対象に、公民館や町会会館などで月1~2回の催しを行っています。昼食をはさんで、季節感のある作品づくりや軽体操、合唱、ゲーム、講話などアットホームな雰囲気で開催しています。

地区社協のボランティアスタッフ

両事業のお手伝いをしてくれるボランティアを募集しています。社会福祉協議会 ☎431-2653へお問い合わせください。

随時募集

身近な地域でワクワクがいっぱい！
一歩外に出て、
毎日を楽しもう！
 「一人暮らしで話し相手がない」「日中、家に閉じこもりがち」といった悩みに応えるため、市では地域ぐるみの福祉活動を支援しています。今号では誰でも気軽に参加できる高齢者の仲間づくりや生きがいづくりの場、好きなことをのんびり楽しめる場のほか、高齢者の方々の生活に役立つ福祉サービスを紹介します。

老人福祉センター

60歳以上の方が利用でき、地域の高齢者同士が交流できる場所です。気楽に、自由にお話ができる大広間や娯楽室、浴室などを無料で利用できます。各種講座やクラブ活動なども数多く実施しています。

〈開館時間〉午前9時30分～午後4時 〈休館日〉(日)祝(休)、年末年始 〈利用料〉無料(市外の方は1日200円)

❑利用者には利用証を交付します。初回は本人確認できるものを持参してください。詳しい内容などは、各老人福祉センター(下表)へお問い合わせください。



▲趣味や健康づくりに役立つクラブ・講座などが多数あります。気軽に参加してください! (写真は南老人福祉センター)

まずは

文化祭に出かけてセンターを知ろう!

各施設では、日頃の活動の発表や展示などを行っています。

老人福祉センター名(所在地)・電話番号	日程	※開始・終了時間等詳しくは、各センターへお問い合わせください
南(湊町1-11-19) ☎495-8011	10/6(木)、7(金)	❑東老人福祉センターと同じ社会福祉会館内の母子・父子福祉センター(☎466-1278)でも、作品展示やお茶会などと同時に文化祭を開催します。
中央(夏見台1-11-3) ☎438-1105	10/14(金)、15(土)	
東(薬円台5-31-1) ☎466-1381	10/20(木)、21(金)	
北(三咲7-24-1) ☎449-7601	10/28(金)、29(土)	
西(藤原3-2-15) ☎429-0810	11/10(木)、11(金)	

生きがい福祉事業団

60歳以上の高齢者や障害者、母子家庭の母・寡婦の人へ社会参加の機会と、地域に密着した仕事を提供しています。

☎(公財)市生きがい福祉事業団 ☎435-1255

▶入会説明会 毎月第2・4(水)午後1時30分～

▶入会手続き 毎月第2・4(水)午前10時～11時※入会説明会出席者が対象
 〈会場〉市福祉ビル(本町2) 〈仕事の内容〉植木の剪定、清掃、除草、筆耕、着物の着付け ほか※時給等詳しくはお問い合わせください



仕事のやりがいは“お客さんの笑顔” 上野陽一郎さん(67歳・二和東3)

「植木の剪定は作業前に依頼主の要望をしっかりと把握することが大切です」と話す上野さんはこの仕事を始めて5年目。丁寧な仕事ぶりで、多くのお客さんから指名される人気の会員です。

上野さんは定年退職後、体を動かす仕事に就きたいと考え、植木の剪定をやるうと思立ちました。その際、二級造園技能士の資格の取得を考えましたが、それには実務経験が2年必要と知り、困っていた時に出会ったのが生きがい福祉事業団でした。当初は2年間働いて辞めるつもりでしたが、多くのお客さんの喜ぶ顔を見るうちに、同事業団で働き続けよう決めました。現在は多い時で週5日の業務をこなし、指導役の班長として後輩の育成にも携わります。「依頼主から“きれいになったね。また来年も上野さんをお願いしたい”と言われたときはとてもうれしいですね」と働く喜びを語ってくれました。



お一人から気軽に参加! 体操で高齢者の健康づくりを支援

①ふなばしシルバーリハビリ体操教室

“いつでも、どこでも、どなたでも”できる体操で、介護予防に効果があります。各公民館・保健センターで体験教室を行っているほか市民の体操指導士により町会・自治会館など身近な地域でも開催しています。

②身近な公園で健康づくり

年齢問わず誰でも気軽に運動習慣を身につけら

市では、“健康寿命日本一”を目指して気軽に始められる体操を実施しています。

れるよう、市内6公園で手軽にできるラジオ体操、3Q体操、太極拳などを行います。

〈実施公園名〉

薬円台、長津川親水、新高根5丁目、大穴第2号、二宮、芝山南

❑日時・会場等、詳しくは①保健所健康づくり課 ☎409-3404 ②保健所地域保健課 ☎409-3274へお問い合わせください。

長寿を祝って 購入券を贈ります

☎高齢者福祉課 ☎436-2349

○敬老記念品購入券

今年中に下表の年齢に達する人に、敬老会を実施する町会・自治会等を通じてお渡しするか、9月末に高齢者福祉課から申請方法についての案内文を送付します。※有効期限は29年2月28日まで

喜寿77歳(昭和14年生まれ)	1万円分
米寿88歳(昭和3年生まれ)	2万円分
白寿99歳(大正6年生まれ)	3万円分
長寿100歳以上(大正5年以前生まれ)	5万円分

○敬老行事交付金

敬老会を実施する町会・自治会等に、費用の一部を助成します。

「認知症カフェ」をご利用ください

☎包括支援課 ☎436-2882

認知症カフェは認知症の人とその家族、専門職の人などが気軽に集える場で、情報交換等による支えあいの拠点として地域の団体等が自主的に運営をしています。

市では「認知症の人にやさしい船橋」を目指し、同カフェの運営を支援するため、立ち上げ時の補助金を交

付するほか、市内の同カフェ12カ所(9月1日現在)を地区ごとに紹介したチラシを作成しました。ぜひお近くの認知症カフェにご参加ください。

〈チラシ配布場所〉各地域包括支援センター・公民館・出張所等で配布※市ホームページで見られます

あなたの資金をまちづくりに 「船橋みらい債」を発行します

「船橋みらい債」は、市が市民の皆さんを対象に発行する債券です。市のさまざまな事業への関心をもってもらうとともに、協働による魅力あるまちづくりを進めていくことを目的に発行します。 図 財政課 ☎436-2157
発行額は5億円、利率は9月16日(金)に決定

「船橋みらい債」の発行額は5億円、発行日は11月30日(水)です。今年度集まった資金は、児童福祉施設、保育所、公民館の整備に活用します。

満期は5年で、利息が年に2回、満期時には額面の金額が支払われます。満期日前でも千葉銀行で換金することができますが、債券価格の下落等により購入時の価格を下回る場合もあります。※利率は9月16日(金)に決定します。財政課にお問い合わせいただくか、「広報ふなばし」10月1日号または市ホームページをご覧ください

応募できる人は…

10月1日現在、市内在住で20歳以上の人です。10万円単位で、1人300万円まで購入できます。10月1日(土)～15日(土) (消印有効) に往復ハガキ(下記参照) で申し込んでください。※応募多数の場合は、10月21日(金)午前9時30分から市役所7階705会議室で公開抽選を実施します

購入の手続きは必ず当選者本人が

当選者にはハガキで通知します(10月27日(水)発送予定)。希望した千葉銀行各支店で当選者本人が手続きをしてください(代理は不可)。手続き期間は11月7日(月)～16日(水)午前9時～午後3時です(土/日を除く)。

また、「船橋みらい債」は金融商品取引法の対象商品です。投資家保護の観点から、手続き時に購入する人の「資産運用の考え方」「保有資産の内容」「投資の経験」等を千葉銀行が伺います。

■個人情報の取り扱いや購入時の注意点等詳しくは、財政課、船橋駅前総合窓口センター(フェイスビル5階)、各公民館・出張所・連絡所・図書館などで配布しているパンフレットか市ホームページをご覧ください。

10月1日(土)～15日(土)※当日消印有効

往信面オモテ 273-8501 往信 船橋市役所 財政課 行所	何も記入しないでください ※後日、抽選結果をお知らせします	返信面ウラ 郵便番号 申込者の氏名 申込者の住所	往信面ウラ ・住所 ・氏名(フリガナ) ・生年月日 ・連絡の取れる電話番号※1 ・購入希望金額※2 (万円) ・購入手続きを希望する支店名※3
--	----------------------------------	-----------------------------------	---

- ※1 連絡の取れる電話番号(携帯可) 当選・補欠の人に千葉銀行から電話で連絡する場合があります
- ※2 10万円単位で300万円まで

- ※3 千葉銀行の次の各支店から選択
 船橋支店・船橋北口支店・中山支店・西船橋支店・高根台支店・はざま支店・習志野台支店・小室支店・二和向台支店・津田沼駅前支店・葉山支店・白井支店(白井市)・実籾支店(習志野市)・八千代緑が丘支店(八千代市)

ひとり親家庭の自立を支援します

ひとり親家庭の皆さんを対象に、パソコン講習・就職セミナーの受講生を募集します。 図 児童家庭課 ☎436-2320

▶パソコン技能習得講習(各全4回※①⑥は1日のみ)

〈コース・日程〉下表

〈時間〉午前9時30分～午後3時30分※①のみ午前11時～午後4時

〈会場〉母子・父子福祉センター

〈対象〉市内在住のひとり親家庭の母・父、および児童(義務教育を終了した20歳未満)、寡婦

〈定員〉各20人(多数は抽選)※保育あり(1歳～就学前)

〈申込み〉10月5日(水)(必着)までに、申込書を同課(〒273-8501※住所不要)へ

■申込書は同課、母子・父子福祉センター、船橋駅前総合窓口センター14番窓口で配布するほか、市ホームページからも取り出せます。

▶就職準備・離転職セミナー

〈日時〉11月4日(金)午前9時30分～10時50分

〈内容〉講座「履歴書の書き方～履歴書から面接へつなげよう～」

〈会場〉母子・父子福祉センター

〈対象〉市内在住のひとり親家庭の母・父、および児童(義務教育を終了した20歳未満)、寡婦

〈定員〉先着10人※保育あり(1歳～就学前)

〈申込み〉同課 ☎436-2320へ

コース	開催期間(11月)
①パソコン入門	4(金)
②パワーポイント応用	5～26毎週(土)
③エクセル基礎	8(火)～11(金)
④エクセル応用	15(火)～18(金)
⑤エクセル資格	21(月)～25(金) ※23(水)を除く
⑥フォローアップ	29(火)

市の高齢者福祉サービス

図記載のないものは高齢者福祉課 ☎436-2352

高齢者の総合相談窓口

地域包括支援センター	市内10カ所で、介護や福祉、医療、健康、認知症などの相談に対応しています 図 包括支援課 ☎436-2882
------------	--

日常生活の簡単なお手伝いや高齢者の見守り、健康相談など

軽度生活援助員	65歳以上の高齢者のみの世帯等に援助員を派遣し、日常生活上の簡単なお手伝いをします(1時間400円※市民税非課税世帯は無料)
やすらぎ支援員	在宅で認知症高齢者を介護している家族に支援員を派遣し、認知症高齢者の見守りや話し相手などをします(身体介護を除く。1時間200円※高齢者のみ世帯または市民税・県民税非課税世帯は1時間100円)
食の自立支援配食サービス	食事作りが困難な高齢者などに、希望する(月)～(金)の昼・夕に食事を届けます(有料)。希望者には、栄養指導を実施(無料)
宅配ガイドマップ	日々の生活に必要な食料品や日用品などを宅配してくれる店舗を掲載した冊子を無料で配布
健康講座・相談	生活習慣病予防や健康づくりなどの講座・相談を実施。日時や会場は「広報ふなばし」に掲載 図 各保健センター(中央 ☎423-2111、東 ☎466-1383、北 ☎449-7600、西 ☎047-302-2626)
その他	緊急一時支援事業、寝具乾燥消毒車の派遣、生活・介護支援サポーターなど

高齢者に役立つ物品の貸与・給付や助成など

日常生活用具の給付	所得税非課税世帯の在宅高齢者にシルバーカー、電磁調理器等を支給(無料)
つえの支給	歩行が困難な在宅の65歳以上の高齢者につえを支給(無料)
介護用品の支給	在宅の要介護3・4・5の認定者に、紙おむつ等を毎月宅配で支給
はり・きゅう・マッサージ等助成券(1枚につき1000円の助成)	市民税・県民税非課税の70歳以上の高齢者に助成券を年度12枚交付 65歳以上の高齢者のみの世帯で、要介護2以上の認定者を在宅で介護している家族に助成券を年度24枚交付 介護保険制度の「総合事業」として実施する介護予防事業等に、規定回数参加した65歳以上の人に助成券を12枚交付※対象となる介護予防事業等は年度1回のみ
福祉タクシー乗車券	在宅の要支援2以上の認定者等がタクシーを利用した場合、運賃の半額を助成する乗車券を交付(助成上限額1200円、要介護度により枚数制限あり)
住宅改造費の助成	要支援・要介護認定者のために手すりの取り付け等の改修工事を行う場合、費用の一部を助成(助成上限額50万円)※賃貸住宅も対象
特殊眼鏡等費用助成	白内障手術後の視力回復に必要な特殊眼鏡等の費用を助成(所得制限等あり。1回限り) 図 国民健康保険課 ☎436-2395
その他	入浴助成券の交付、補聴器購入費用の助成など

定期的に地域交流や見守り活動を行う団体等への支援

定期的に公衆浴場等で高齢者を対象に地域交流を行う町会・自治会等や、ひとり暮らしの高齢者等への見守り活動を行う団体に、活動費用の一部を助成ほか

高齢者の安否確認サービス

緊急通報装置	ひとり暮らしの人などに、急病など万一の場合に受信センターと緊急連絡がとれる装置を貸与※身体状況等により、利用料が異なる
シルバーカード	万一に備え、緊急連絡先等を記入して携帯するカードを交付
徘徊高齢者家族支援サービス	GPSを使って徘徊により所在不明となった高齢者の位置情報を提供 図 包括支援課 ☎436-2882
その他	声の電話訪問など

65歳以上の皆さんへ

介護保険料の納め忘れはありませんか

介護保険料は、介護保険制度を運営するための大切な財源です。必ず納めましょう。納めないでいると、介護サービスを利用する際、次のような保険給付の制限がされることがあります。 図 介護保険課 ☎436-2303

滞納期間	制限される保険給付	※滞納した保険料は2年で時効となります。さかのぼって納めることができなくなり、③の制限がかかります。また、滞納すると延滞金が加算されます。※納付が困難な場合は介護保険課にご相談ください。減免制度の対象になることもあります
①1年以上	いったん費用の全額を利用者が自己負担します(通常は1割または2割負担)。後日、申請によって保険給付(9割または8割)が支給されます	
②1年6か月以上	上記に加え、保険給付の一部または全部が一時差し止められ、保険料の滞納分に充てられます	
③2年以上	保険料の滞納状況に応じて、利用者負担が3割に引き上げられます。高額介護サービス費などの支給も受けられなくなります	

船橋の魅力発信!

各分野で活躍するさまざまな人・団体と、良質な産品、歴史や文化、イベントなど、活気あふれる船橋の魅力をご紹介します。

スポーツで秋を元気にすごそう!

～10/2(日)2016スポーツの祭典～

関生涯スポーツ課 ☎436-2914、同実行委員会(渡邊 ☎090-1731-8540)

ワイワイまつり

ミニ運動会やニュースポーツ体験、昔遊びなどを楽しめます。ばか面おどりやよさこいソーラン、千葉ロッテ選手による野球教室、市船サッカー部によるサッカー教室も行います。
〈時間〉 午前10時～午後3時 **〈会場〉** 運動公園陸上競技場、体育館、野球場ほか(雨天時体育館のみ)



▲親子で参加できる種目もいっぱい
のミニ運動会

市民一斉歩こうDAY

みんなで元気に運動公園を目指して歩きます(小雨決行)。
〈参加費〉 各200円(小・中学生100円)



▲秋晴れの中、歩いて心身ともにリフレッシュ

▶ウォーキング一斉スタート

ウォーキングは肥満を予防するなど、健康づくりに役立ちます。さわやかな秋の空気の中、みんなで歩きましょう。

〈スタート時間〉 午前9時30分(受付は午前9時～9時30分) **〈出発場所〉** JR東船橋駅(北口ロータリー/ゴールまで6キロメートル)、新京成線滝不動駅(駅南側階段下/ゴールまで6キロメートル)、東葉高速線飯山満駅(北側ロータリー/ゴールまで7キロメートル)

▶ウォークラリー

コース中にあるクイズ等に答えながら、設定された時間で目的地を目指します。体力差や年齢にかかわらず、誰でも参加できます。

〈受付時間〉 午前9時～10時※随時スタート **〈出発場所〉** JR船橋駅北口(エスカレーター前)

長崎市平和式典派遣事業報告会

市では、恒久平和への理解と認識を高めるため、被爆都市である広島市と長崎市に平成5年から毎年交互に市民を派遣しています。

8月23日、長崎市の平和式典に参加した派遣者6人が、松戸徹市長に活動内容と現地感じた「平和への思い」を報告しました。



▲前列左から、佐藤綾香さん、佐藤竜哉さん、平美咲さん、後列左から、加藤朝太郎さん、佐藤希美さん、松戸徹市長、青柳和樹さん

「あの日を知って」

松戸国際高等学校 1年生 佐藤希美さん

原爆資料館を見学し、高熱でガラスと手の骨がひとつの塊になってしまったものや被爆した方の写真などを見て、言葉も出ないくらい衝撃を受けました。原爆で、何もかも吹き飛ばされたと思うだけで恐ろしかったです。

また、被爆者の方から「長崎に原爆を落とす前に、小倉で3回ほど投下機が回旋していた」と伺いました。小倉は私の祖母が住んでいるのでその事実を知っていましたが、今までは「小倉に原爆が落ちなくてよかった」と人ごとのように思っていました。ですが体験談を聞いていくうちに、とても申し訳なく悲しい気持ちになりました。

「平和とは何か」について、とても考えさせられる3日間でした。この体験をたくさんの人に発信していきたいです。

市内中学生が全国大会で大健闘!

ゆかと跳馬で金メダルを獲得

船橋中学校3年 渡邊向祥さん

8月23日～25日に行われた全国中学校体操競技選手権大会で渡邊向祥さんが、ゆかと跳馬で優勝、個人総合で2位に輝きました。大会を終えた感想を聞くと、「当日はとても集中していたので、良い結果を残せました。今後の目標は、東京オリンピックに出場することです」と話してくれました。



▲獲得したメダル3つを手
に笑顔を見せる渡邊さん

上記のほか優秀な成績を挙げた選手

大会名	学校名	氏名	成績
全日本中学校陸上競技選手権大会	旭中学校	風間 歩佳	2位(女子1500メートル)
全国中学校体操競技選手権大会	旭中学校	村山 千陽菜	6位(女子段違い平行棒)
全国中学校水泳競技大会	七林中学校	松村 多恵	7位(女子50メートル自由形)

11/6(日) ふなばし健康まつり参加者募集

初心者歓迎! ラグビー・野球教室

関ふなばし健康まつり実行委員会事務局(健康政策課内) ☎436-2413

クボタスピアーズ・タグラグビー教室

体の接触がなく危険の少ないラグビーで、経験問わず参加できます。クボタスピアーズの現役選手が指導します。

〈時間〉 午前11時～午後1時 **〈対象〉** 小学4～6年生 **〈定員〉** 先着60人程度

▶事前申込みなしで参加できるラグビー教室も実施します。



千葉ロッテマリーンズ・アカデミー 野球教室

野球経験がなくても大丈夫! ロッテ球団のOBが指導します。

〈時間〉 午前11時～午後1時30分 **〈対象〉** 小学生 **※グローブ持参** **〈定員〉** 先着100人程度



〈会場〉 運動公園※雨天中止 **〈申込み〉** 往復ハガキ(1枚に5人まで)に参加者全員の氏名・学年・住所・昼間に連絡可能な電話番号、野球教室は所属チーム(部活等含む)の有無・野球経験年数を書いて、ふなばし健康まつり実行委員会事務局(健康政策課内・〒273-8501※住所不要)へ

18万人がシェイクアウトに参加表明 総合防災訓練を実施しました

8月28日、東京湾北部を震源とする震度6強の地震を想定した総合防災訓練を実施しました。「いっせいで行動訓練(シェイクアウト訓練)」には昨年より多い約18万人が参加表明。さらに、ペットとの同行避難訓練や障害福祉団体等との避難所運営訓練など、5つの市立小学校で特色ある訓練を行いました。

関危機管理課 ☎436-2039

今年も市内すべての市立小・中学校と特別支援学校を訓練会場に

昨年に引き続き、市内すべての市立小・中学校と特別支援学校高根台校舎を訓練会場に開催し、当日は多くの市民が参加しました。水バケツリレーや水消火器での初期消火訓練や応急救護、避難所開設運営訓練のほか、一部の会場では医療5団体によるトリアージ訓練等も行われました。



▲水バケツリレーで迅速な初期消火訓練を行いました

ペットとの同行避難訓練

薬円台南小学校では、市で初めてとなるペットとの同行避難訓練が行われました。ペットが家族の一員として受け入れられている中で、大規模災害が発生した際の避難所での受け入れ体制が課題となっていました。当日は飼い主とともに避難してきた犬が他の犬と一緒に過ごすために必要な日頃からの健康管理やしつけ、近所とのコミュニケーションの重要性の講義が行われたほか、しつけ方のデモンストレーションが行われました。



▲県動物愛護推進委員が犬をケージに慣れさせる方法を説明

9/17ジェッツ特集号を発行 みんなで応援に行こう!



新たなプロバスケットリーグ「B.LEAGUE」の開幕にあわせ、9月17日(土)に船橋をホームタウンとする「千葉ジェッツ」を応援する「広報ふなばし」特集号を発行します。観戦の楽しみ方やジェッツの魅力などをご紹介します。地元船橋のジェッツを市民一丸となって応援しましょう!